

# 委 員 会 報 告

- 総務常任委員会
- 文教厚生常任委員会
- 建設経済常任委員会

各常任委員会では、12月定例会で付託になった議案・陳情等について審査を行いました。

## 総務常任委員会

(山田義盛委員長)

### ☆第2次曾於市総合振興計画基本構想の策定

**問** 第1次総合振興計画(平成18年～27年)と第2次総合振興計画(平成28年～37年)の違いと課題は何か。

**答** 第1次は均衡ある発展のもと、市道等の整備、既存施設の大規模改修、大隅の農村加工センターや消防施設の新築など、インフラ整備に重点を置いてきた。第2次は人口減少を課題として、定住促進、少子化対策を重点的に取り組むこととした。

### ☆曾於市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例の制定

**問** セキュリティ対策は万全であるか。

**答** 国・県とのやり取りは基幹系で行い、外部とのやり取りは情報系にわけて、他からメールが入らないようにしている。データの流出防止では、USBメモリーの取り扱いが特定のものしか利用できない。

### ☆曾於市債権管理条例の制定

**問** 債権の放棄について、時効の援用で範囲が広がることはないか。また公平・公正は確保されるのか。

**答** 時効が満了したものを自動的に放棄するものではない。市税等収納向上対策委員会で各課の債権を審議し、公平・公正に取り組む。

### ☆曾於市行政組織条例の一部改正

**問** 人口減少が進む中で組織再編である。将来的な見通しは。

**答** 職員数は出向職員を除いた実員350人を基本としたい。将来的には総体的な見直しが必要と考えている。

**問** 地域包括センターは将来的には民間に委託するの。

**答** 平成30年から民間

委託の方向で考えている。

### ☆曾於市税条例等の一部改正

**問** 今回の改正は、延滞金の減免等に関する規定を設けるものだが、市民への周知はどうするのか。

**答** 納付書発送時にわかりやすく周知したい。

### ☆平成27年度曾於市一般会計補正予算(所管分)

**問** 市民課の顔認証システム用機器購入費は何か。

**答** 今回の追加でふるさと寄附金は総額5億円となる。5千万円は返礼品に充当する。

**答** マイナンバー制度に備えて、平成28年1月から交付予定の個人カード番号が確実に本人に渡るように、本人の顔とカードの写真を認証させるためのパソコンとカメラの購入費である。

**問** 財政課の思いやりふるさと寄附金を1億円追加とあるが。

本市が  
今後10年間で  
達成すべき将来像

豊かな自然の中で  
みんなが創る  
笑顔輝く元気なまち

(第2次曾於市  
総合振興計画  
基本構想より)



人気上昇中 うなぎ蒲焼Bセット

## 文教厚生常任委員会

(徳峰 一成 委員長)

### 指定管理者の指定について

#### ☆そお生きいき健康センター

本案は、平成28年4月1日から平成33年3月31日までの5年間で、(株)メルヘンスポーツに指定管理するものです。

**問** 指定管理料の額は。

**答** 会社側と協議して指定管理料を決めた。

**意見** これに対して委員より、あらかじめ指定管理料の額を確定してから議案に提案すべきではないかと意見があった。



指定管理されている生きいき健康センター

#### ☆曾於市立図書館

本案は、平成28年4月1日から平成31年3月31日までの3年間、シダックス大新東ヒューマンサービス(株)に指定管理するものです。公募の結果、2者によるプレゼンテーションが行われ決定されたと報告があった。

**意見** 今回の指定管理に関する議案の審査において、委員より、指定管理料、協定書の内容などを各団体と十分協議した上で議案に提案すべきではないか、提案の仕方については、今後検討が必要である。

#### ☆平成27年度曾於市一般会計補正予算(所管分)

**問** 子ども・子育て支援給付費の施設型給付費を1億528万6千円増額した理由は。

**答** 市内の認可保育園・認定こども園は12月1日現在、定員940人に対して1045人が入園しており、入園者の増加による給付費の増額分である。

**問** 小・中学校のパソコン購入の市の基本方針は。

**答** 学校で教職員が使用するパソコンは台数が多くリース契約で対応している。また、事務職員が伝票処理用に使用するパソコンは台数が少ないため購入している。

**問** 小学校就学援助費102万9千円増額の理由は。

**答** 年度当初受給者を161人とみていたが、178人に増える見込みのための増額分である。

**問** 保育所整備事業費補助金2835万円の内容は。

**答** 大隅中央幼稚園が平成28年6月に、認定こども園への開設をめざし増改築をするための増額分である。



認定こども園となる大隅中央幼稚園



# 建設経済常任委員会

(伊地知厚仁委員長)

## ☆曾於市道路占用料 徴収条例の制定

**問** 占用料はどのような基準で定められているのか。

**答** 国が定めた基準が基礎となるが、県及び近隣市町の状況をみて決定した。条例制定により、占用料が貴重な財源になる。

## ☆花房憩いの森の 指定管理者の指定

**問** 森林組合への指定は何回目か、入園者数を増やす対策や協定はどうか。

**答** 今回で3回目の指定になる。例年憩いの森ジョギング大会を開催し、現在バーベキューコーナーの利用者も増えている。協定につ



利用者増が期待される花房憩いの森  
(ジョギング大会)



立馬地区のほ場整備 (大隅町)

ては、5年の基本協定を締結し、年度ごとも協定を結ぶ。

## ☆平成27年度曾於市 一般会計補正予算 (所管分)

### 耕地課関係

**問** 立馬地区のほ場整備はいつまでか。

**答** 立馬地区は平成25年度に着工し、平成29年度で完了予定である。

**問** 総事業量89.3haの3地区の概要は。

**答** 新坂元地区42.3ha、川床地区34.8haは、今後県営畑かん事業で整備を実施する計画である。立馬地区12.2haのみ、農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業で整備する。

### 経済課関係

**問** 観光イベント助成事業の桜・焼肉大会は一日だけでなく長期間できないか。

**答** 実行委員会等で協議していきたい。

### 建設課関係

**問** 財部荒川内・八ヶ代線の立木補償は。

**答** 測量設計の結果、当初計画の水田側からでなく、山側からの施工に変更したことによるものである。

## ☆平成27年度曾於市 一般会計補正予算追加 (所管分)

11月18日の集中豪雨による河川・市道災害復旧費1183万円の増が主なものである。

### 耕地課関係

**問** 災害の規模は。

**答** 農道7件、水路7件の災害が発生したが、いずれも小規模で応急作業で対応した。

### 建設課関係

**問** 河川災害が2件発生しているが、寄州の除去対策はできないか。

### 陳情書

## ☆大規模鶏舎の建設 計画反対の陳情

(全会一致 採択)

**意見** 本委員会は、陳情者及び建設計画業者双方の意見を聴取した結果、隣接自治会の全部の同意を得ていない。これまで過去に豚舎建設反対により事業を断念した事例があることを踏まえて、建設計画業者はさらなる飯野・西飯野自治会への説明会の開催をされ、同意を得るよう努めていただきたい。

**答** 復旧工事にあわせて対応したい。